

[HoBEA 木質構造セミナー]

## 意匠・計画系設計者のための木造建築の構造計画再入門

建物の構造安全性を確保するには、建物に雪荷重や地震力が加わったときに、力がどのように伝わり、どこが弱点となりそうかを想像しながら、耐力壁や床組などの耐力要素を効果的に配置すること（構造計画）が重要です。この構造計画が不適切だと、後で数値的な検討を行ったときに NG が生じ、平面計画や立面計画を考え直さなければならなくなることがあります。また、無理に高耐力の部材を配置して、計算上は OK となるようにしても、力の流れに応じた構造計画になっていないと、使用中に床の傾斜や振動を生じたり、大地震時に大きな損傷を生じたりする危険があります。

構造計画は平面・立面計画と一体ですから、建物の構造安全性は建築計画全体をまとめる設計者の総合的判断力に大きく依存します。木造建築の大半を占める 2 階建て以下の戸建て住宅（4 号建築）では、確認申請時に構造計算書等の添付が義務付けられていませんので、特に構造計画の適否が重要です。また、構造計算ソフトを用いて計算書を作成する場合も、耐力要素の配置計画は設計者自身が行わなければなりません。

このセミナーでは、以上の背景から、一般的な木造建築における構造計画について考えてみたいと思います。また、木造建築の設計・施工を行っている方々と、実務的な問題点や対応策などについての意見交換ができることも期待しています。

このセミナーは「意匠・計画系設計者のための ……」となっていますが、構造設計者の方々のご参加も、もちろん大歓迎です。

日時：2018 年 3 月 5 日 13:30-15:30（質疑応答、意見交換を含む）

会場：札幌エルプラザ 2 階 環境研修室 1・2

講師：平井卓郎 北海道大学名誉教授

主催：（一社）北海道建築技術協会

共催：（一社）日本建築学会司法支援建築会議北海道支部

参加費：会員/共催団体会員/北海道ビルダーズ協会の会員 1,000 円（資料代を含む）

非会員 1,500 円（資料代を含む）

申込み方法：Web または Fax

Web による場合は、次のアドレスからお申込み下さい。

<https://form.os7.biz/f/2c579f9f/>

Fax による場合は、添付の申し込み用紙を (011)251-2800 にお送りください。

申込み締切り：2018 年 2 月 28 日（定員 50 名先着順）

問合わせ先：（一社）北海道建築技術協会

〒060-0042 札幌市中央区大通西 5 丁目 11 大五ビル 2 階

TEL (011)251-2794